

【江川清掃】



出郷者の皆様へ

平成 28 年 7 月

瀬々野浦区出郷者各位様

西山地区コミュニティ協議会

会長 宮野 藏郎

瀬々野浦区

区長 宮野 安弘

皆様方におかれましては、益々ご健勝にてご活躍の御こととお喜び申し上げます。

日頃から、故郷瀬々野浦のために深いご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて故郷瀬々野浦はあれほど子供たちでにぎわった面影も無く、今人口 100 名を割り込むといった状況におちいっております。65 才以上の高齢者人口も 65% をこえてきました。それでも故郷の伝統を守るべく頑張って行事をこなしている現状です。地域で育んできた西山小学校は平成 25 年 3 月で閉校になりましたが、先人たちが築き上げた石垣をメインに、この度薩摩川内市の「景観重要資産」の指定を受けられそうな状況も生まれております。

このようななか皆様のご協力を頂きたくお願いすることになりました。①は倒壊の危険がある旧住宅を何とかしていただきたいと思います。台風の発生のたびにひやひやしているのが現状です。②は空き地の草刈などを手配するか、草が生えないような対処をお願いしたいということです。蚊などが発生したり、蝮などが潜んでいていつ出てくるかもしれない危険と隣り合わせの生活を余儀なくされておりまして、高齢者には住みやさくない状況が生まれております。③は支障が無い限り、土地等資産の名義変更をすみやかに行っていただけないでしょうかというお願いです。道路やダムなどの土木工事にたくさんの方の相続人の印鑑が必要になって、スムーズな工事日程が組みにくくなっています。災害時の早期復旧などにもますます困難が出てくることが予想されます。

以上故郷瀬々野浦から皆様へお願いを致します。

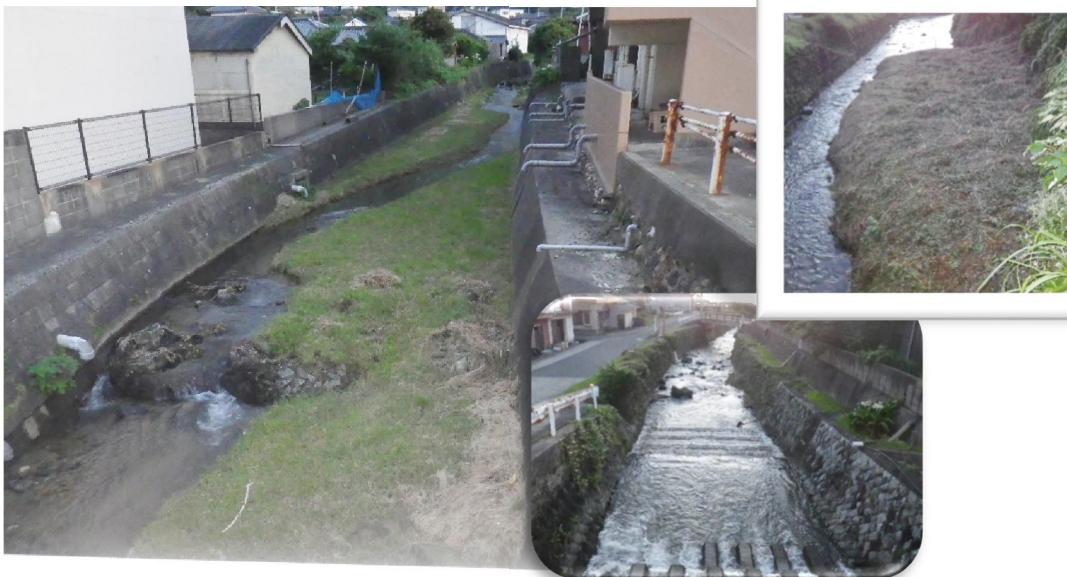
平成 28 年度定期総会において決議されました出郷者の皆様への文章が出来上がり、発送の段階になりました。送り先に希望がありましたらコミュニティ協議会まで申し出てください。できるだけ発送漏れが無いようにしたいと思います。

基道の道路補修

7月1日、雨の合間をぬつて下墓の道路補修がボランティアで行われた。参加者は各班えりすぐりの14名。生コンは西山運送提供1㎥。ご苦労様でした。盆明けにもう一度1㎥の生コンが出るそうです。



河川愛護運動で草刈
6月25日河川愛護運動で川床と川岸の草刈が行われた。写真は作業終了後。



助八古道取材

7月4・5日、南日本新聞開発センター編集出版部の一行が助八古道の取材にこられました。8月の祭日「山の日」に合わせた取材のこと。ちなみに「山の日」とは今年から導入される祭日（8月11日）のこと。

記事は南日本新聞といつしょに月1回配達される「ていいたいむ」9月号に掲載（配達は8月）される予定です。できれば楽しみです。期待して待ちましょう。

始良山の会助八古道へ



7月6日始良からのツアーメンバー25名一行が助八古道にこられた。前日は尾岳に登られたとのこと。80代の方もおられたが、早めに走破されて余った時間を手打観光に当てられた。観音三滝では健脚振りを發揮され一段目の滝までほとんどの方が一気にあがられていた。